

姨捨スマートインターチェンジ 第4回地区協議会

令和5年8月21日

姨捨スマートインターチェンジの概要



◆所在地

長野県千曲市八幡

長野自動車道（更埴IC～麻績IC間）に位置する。

◆姨捨スマートインターチェンジのこれまでの変遷

姨捨スマートインターチェンジは平成17年4月21日の社会実験から、平成18年の本格運用を経て、平成30年6月1日には24時間運用となりました。

◆姨捨スマートインターチェンジについて

- ・ 開放時間帯：24時間利用可能（平成30年より）
- ・ 形状：ハーフランプ形式
- ・ 車種：ETC車載器を付けた二輪車、軽自動車、普通車（6.0m以下）
- ・ 方向：入口ゲート 松本方面のみ通行可能
出口ゲート 松本方面からのみ通行可能

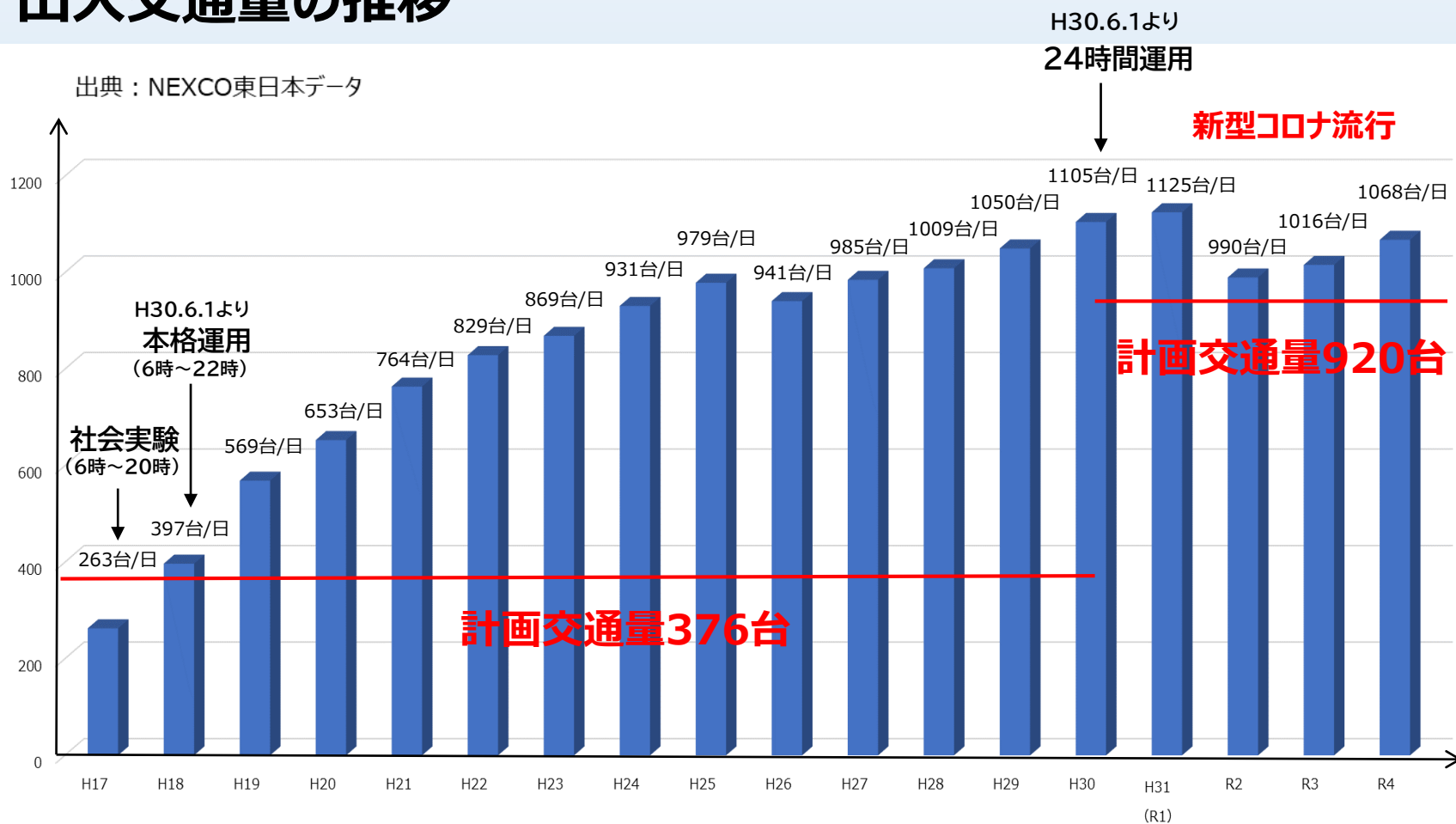
◆姨捨スマートインターチェンジ付近の主な観光地

- ・ 姨捨の棚田（日本遺産）
- ・ 戸倉・上山田温泉



利用状況について

① 出入交通量の推移



→新型コロナ流行前のR1年において、出入交通量が計画交通量を大きく上回っている。

利用状況について

② 前後ICの出入交通量



	麻績IC	姨捨SIC	更埴IC	合計
整備前 (H16年)	2,044台/日	—	10,001台/日	12,045台/日
整備後 (R1年)	2,137台/日	1,125台/日	11,309台/日	14,571台/日
増減	+93台/日	+1,125台/日	+1,308台/日	+2,526台/日

出典：NEXCO東日本データ

→新型コロナ流行前のR1年において、前後ICを含めた出入交通量の合計は開通前よりも増加している。

①交通円滑化

至:長野

更埴IC

18

姨捨SC

338

77

城山入口
交差点

上山田温泉

麻績IC

55

地図出典: 地理院地図

曜日	上山田温泉 (%)	その他 (%)
平日	7.3%	92.7%
休日	16.4%	83.6%

所要時間 (分)	所要時間 (分)	所要時間 (分)
0	5	10
15	20	25
30		

所要時間 (分)

0 5 10 15 20 25 30

上山田温泉
⇒姨捨IC 13

上山田温泉
⇒更埴IC 20

上山田温泉
⇒麻績IC 25

これまでもよい高速道路ネットワーク性が向上

これまでよりも高速道路アクセス性が向上

データ：ETC2.0プローブデータ（2018年10月）

・起終点：姨捨SICを利用した交通のうち、上山田温泉地区に起終点を持つ交通とそれ以外に起終点を持つ交通の割合を算出
・所要時間：姨捨SIC、更埴IC、麻績IC⇄城山入口交差点の昼間12時間平均の所要時間（全日）を算出

整備効果について



②地域の観光振興（姨捨スマートIC周辺の観光資源）



整備効果について

②地域の観光振興（観光客数）

◆日本遺産センター



◆戸倉上山田温泉

娯楽の多様化などから利用者は年々減少してしまっている。

ピーク時：S54 1,348,169人

姨捨スマート運用開始：H18 790,343人

コロナ前：R1 611,452

◆姨捨棚田



→R1日本遺産認定後、棚田を訪れる観光客が増加。

H30年 46,805人

→**R4.10時点 75,162人**

地元関係者からはマイクロバスが利用出来るよう車種制限撤廃の声が上がっている。

整備効果について

③救命救急体制の迅速化 その1

○高速道路・SA内における事故が発生した時において、更埴IC、麻績IC、そのほぼ中間である姨捨SICを状況に応じて利用することで、迅速な救命救急体制に寄与される。

→姨捨SICがあることで対応の選択肢が増加する → **生存率の増加**

位置図

下り線 更埴IC利用
千曲中央病院まで
約15分



救命士の声：①姨捨スマートICが出来たことで、搬送先の選択肢が広がった。

(千曲坂城消防本部にヒアリング)

【救急搬送において】

・長野自動車道下り線内(麻績IC-姨捨SIC間)で事故が発生した場合、更埴ICを利用し、市内千曲中央病院までの搬送(約15分)と姨捨SICを利用し、長野寿光会上山田病院までの搬送(約15分)が可能となる。

⇒姨捨スマートICがあることで、第二次救急病院の長野寿光会上山田病院が選択肢に増える。

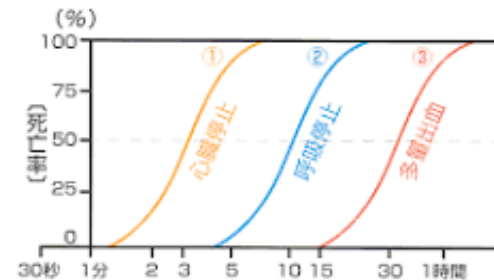
整備効果について

③救命救急体制の迅速化 その2

○高速道路・SA内における事故が発生した時において、更埴IC、麻績IC、そのほぼ中間である姨捨SICを状況に応じて利用することで、迅速な救命救急体制に寄与される。

→姨捨SICがあることで事故現場への急行時間の短縮 → **生存率の増加**

位置図



迅速に対応することで
生存率が上がる



救命士の声：②高速道路内の事故現場に
急行する際も有益である。

(千曲坂城消防本部にヒアリング)

【事故現場への急行において】

・長野自動車道上り線姨捨SICから麻績IC間で事故が発生した場合、これまでは更埴ICを利用し現場に急行していたが、姨捨SICを利用することで**迅速に現場に急行することが可能になった。**

整備効果について

◆その他スマートIC整備による効果

①産業振興（工場）

・新たに造成した八幡東産業団地に、建設機械を扱う株式会社アクティオが約9.6ha規模の工場を建設予定。現在令和6年5月1日の稼働に向け工事を進めている。稼働時には200人以上の雇用が見込まれている。
また、災害時は災害協定に基づき、市内外へ災害復旧資器材の支援も行う。



◆期待される効果

・工場稼働後は、多くの従業員が雇用されるため、通勤時間の挟捨スマートICの利用者増加が見込まれる

さらに



車種制限が撤廃され、大型車の利用が可能になれば、姨捨スマートICを
利用した、製品輸送も期待される

整備効果について

②災害時の活用

○千曲市は市の中央を千曲川が流れ、大雨災害時は河川氾濫等による浸水災害が危惧される。姨捨SICは地形的に高い所に位置し、地滑り対策もとられているため、近隣区の一次避難場所や避難時の一次集合場所として活用されることとなっている。また、川に近い地域の方が車で避難した場合は、避難場所としての活用や、災害時は物資輸送路としての活用が見込まれる。



住民参加型の防災マップを地区の方と市で作製。



安全性、管理・運営形態について

◆除雪対応について

毎年秋、市道路河川課で地元区と冬季間の除雪の委託契約を結んでいる。よりスピーディーに対応がとれるよう業者では無く地元区との契約としている。
姨捨SIC周辺道路は標高が高く、急勾配なため、事故がおきないよう除雪作業を実施している。



【姨捨SIC周辺の事故について】

R2: 0件 R3: 0件

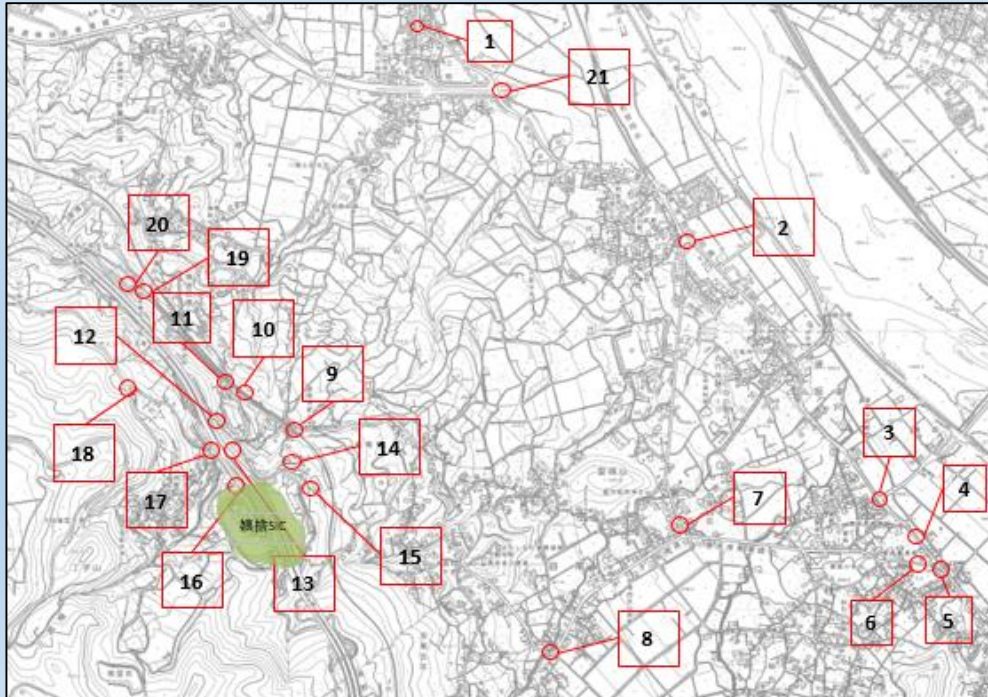
(長野県警本部交通企画課にヒアリング)

安全性、管理・運営形態について

◆案内看板について

・利用者に分かりやすい位置に的確に案内看板が設置されているか定期的に検討している。特に車種制限やハーフICのため誤進入が無いように注意喚起も看板にて行っている。

【姨捨スマートIC案内看板位置図】



・既存の案内看板についても老朽化などで見づらい案内看板が無いのか点検・看板の交換を実施している。



交換！